

「旧城山小学校跡地活用方針(素案)」に対する意見・提案とその対応

◆応募期間:令和6年12月6日(金)～令和7年1月6日(月)

◆応募者数:1名

1 (市民コメント)※市民参加方法の別

項 目	意 見 ・ 要 望	対応とその考え方
8ページから15ページ	サウンディング調査を民間企業に依頼しても、費用がかかるばかりで、真に地域住民の求めるものとはならない。それよりは、地域住民の話し合い(地区懇談会の拡大や継続)の中からどういった用途や施設にしていけるかを決めていくべきである。	令和3年度に跡地活用の方向性を検討することを目的としたサウンディング型市場調査に加え、令和5年～6年度に計3回の地区懇談会、令和5年度に地区アンケート、令和6年度に地区住民への意見聴取を行いました。 来年度以降につきましても、地域住民皆様のご意見等を伺いながら、具体的な機能を備えた施設整備等のスケジュールの検討、費用面も含めた効果的な事業手法の検討を進めてまいります。